

東京農業大学

「産官学・地域連携HUB構想」 シンポジウム

「食・農・環境」の未来を
産官学・地域連携ネットワークで
共創する

特徴1

オンライン
開催

全国から
参加しやすい

特徴2

プレDS
シンポジウム

2部構成で
関係性構築

特徴3

参加型
対話型

新たな
連携創出へ

「食・農・環境」の未来に影響を与えるあらゆる課題は、もはや単独のプレーヤーで解決できるものではなく、解決に向けて多様な主体の連携が求められます。その複雑性は、コロナ禍によってさらに加速したと言えるでしょう。本シンポジウムは、東京農業大学がハブとなって連携先組織をつなぐ産官学・地域連携ネットワークを構築し、お互いが持つシーズとニーズを掛け合わせ、複雑化した課題に立ち向かう、新たな連携を創出することをねらいとしています。

プレDS (ディスカッションセッション)

開催日時：2020年11月18日(水)
16:00～18:00

定員：150名(招待制) 参加費：無料

申込先URL：<https://www.ourfutures.net/sessions/3573>

「テロワール」について、専門家の須田文明氏と、農大教授の穂坂賢氏によるトークセッションを軸に深めます。
農大卒業生によって造られたテロワールをコンセプトにした日本酒も紹介！

シンポジウム

開催日時：2020年12月16日(水)
13:00～19:30

定員：150名(第2部のみ招待制) 参加費：無料

申込先URL：<https://www.ourfutures.net/sessions/3574>

第1部 オープニングセッション：農林水産省担当官の講演
報告セッション：農大の研究PJや連携事例の報告
第2部 分科会：シーズ×ニーズによる連携テーマ創出
交流会：地域応援産品を楽しみながらの交流

主催：東京農業大学

URL：<https://www.nodai.ac.jp/nri/>

お問い合わせ：株式会社フューチャーセッションズ(事務局)

Mail：kakushin@nodai-rs.net

東京農業大学

「産官学・地域連携HUB構想」 シンポジウム

日時 2020年12月16日（水） 13:00～19:30

参加費 無料

第1部 ライブ配信あり・申込不要（どなたでもご視聴いただけます）

13:00～13:35
オープニングセッション

挨拶

東京農業大学 学長 高野 克己



挨拶：農大の研究・サイエンスポートの紹介など

東京農業大学 農生命科学研究所 所長 山本 裕司

挨拶：産学・地域連携センター紹介や活動方針など

東京農業大学 農生命科学研究所

産学・地域連携センター センター長 大浦 裕二

講演：農業DX～デジタルの力で産学官と地域をつなぐ～

農林水産省 大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官／

大臣官房審議官（デジタル政策担当） 信夫 隆生 氏

13:55～14:45
報告セッション



報告セッション1：産官学・地域連携に関する事例発表

▶「大学のある街における大学の役割～未来を考える戦略センターの設立～」

東京農業大学 生物産業学部 北方圏農学科 吉田 穂積

▶「SDGsと地域創成の時代 デザイン思考の地域づくり」

東京農業大学 地域環境科学部 地域創成科学科 入江 彰昭

報告セッション2：研究と社会実装に関する発表

▶「昆虫（カイコガ）の超高感度性フェロモンを利用した匂いセンサの開発」

東京農業大学 農学部 デザイン農学科 櫻井 健志

▶「カンボジア王国における加工食品開発・農村開発に関する取り組み」

東京農業大学 地域環境科学部 生産環境工学科 村松 良樹

▶「農大和牛にいたるまで」

東京農業大学 農学部 動物科学科 岩田 尚孝



第2部 要申込（東京農業大学の連携先組織を中心とした招待制）

15:05～17:35
分科会

分科会1のテーマ：食の新価値創造

分科会2のテーマ：農業・畜産業・林業を取り巻く現状課題の解決

分科会3のテーマ：食・農・バイオを通じた社会課題解決

17:55～18:20
全体でのラップアップ

分科会の内容共有とシンポジウムのクロージング

18:40～19:30
交流会

事前購入いただいた地域応援産品等を楽しみながらの交流会

主催：東京農業大学 農生命科学研究所（URL：<https://www.nodai.ac.jp/nri/>）

お問合せ：株式会社フューチャーセッションズ（Mail:kakushin@nodai-rs.net）

申込URL：<https://www.ourfutures.net/sessions/3574>

